

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第1部門第2区分  
【発行日】令和1年7月4日(2019.7.4)

【公開番号】特開2019-69386(P2019-69386A)  
【公開日】令和1年5月9日(2019.5.9)  
【年通号数】公開・登録公報2019-017  
【出願番号】特願2019-27877(P2019-27877)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【FI】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年5月29日(2019.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定を行う判定手段と、  
前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与  
しうる特典付与手段と、  
遊技者による操作の受け付けが許容される受付演出を発生させる受付演出発生手段と、  
前記受付演出の発生に際して、前兆演出にかかる表示を実行可能な前兆演出実行手段と  
を備え、  
前記受付演出には、第1の受付演出及び第2の受付演出が含まれており、  
前記第1の受付演出は、  
遊技者による操作の受け付けがなされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて第1操  
作後演出を発生させ、遊技者による操作が受け付けされなくても遊技者による操作が受け  
されたときと同じ第1操作後演出を発生させるものであり、  
前記第2の受付演出は、  
遊技者による操作の受け付けがなされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて第2操  
作後演出を発生させ、遊技者による操作が受け付けされない場合、遊技者による操作が受け  
付けされたときと同じ第2操作後演出を発生させないものであり、  
前記第1操作後演出及び前記第2操作後演出はいずれも、前記所定の結果が得られてい  
る期待度が相対的に高いことを示す高期待態様で実行される場合と、前記所定の結果が得  
られている期待度が相対的に低いことを示す低期待態様で実行される場合とがあるもので  
あるが、前記第1操作後演出に対応する前記高期待態様及び前記低期待態様と、前記第2  
操作後演出に対応する前記高期待態様及び前記低期待態様とは互いに異なる演出内容にな  
っており、  
前記前兆演出が特定種別の前兆演出として実行されると、前記第1の受付演出が前記特  
定種別の前兆演出に対応する受付演出として発生する場合と、前記第2の受付演出が前記  
特定種別の前兆演出に対応する受付演出として発生する場合とがあり、  
さらに、  
前記第1の受付演出及び前記第2の受付演出は、1つの変動パターン内でそれぞれ発生  
しうようになり、  
さらに、

前記前兆演出が前記特定種別とは異なる特別種別の前兆演出として実行されると、該特別種別の前兆演出に対応する受付演出では、遊技者による操作がなかったとしても該操作があったときと同じ操作後演出が必ず実行開始される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作の受け付けが許容される受付演出を発生させる受付演出発生手段と、

前記受付演出の発生に際して、前兆演出にかかる表示を実行可能な前兆演出実行手段とを備え、

前記受付演出には、第1の受付演出及び第2の受付演出が含まれており、

前記第1の受付演出は、

遊技者による操作の受け付けがなされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて第1操作後演出を発生させ、遊技者による操作が受け付けられなくても遊技者による操作が受け付けられたときと同じ第1操作後演出を発生させるものであり、

前記第2の受付演出は、

遊技者による操作の受け付けがなされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて第2操作後演出を発生させ、遊技者による操作が受け付けされない場合、遊技者による操作が受け付けられたときと同じ第2操作後演出を発生させないものであり、

前記第1操作後演出及び前記第2操作後演出はいずれも、前記所定の結果が得られている期待度が相対的に高いことを示す高期待態様で実行される場合と、前記所定の結果が得られている期待度が相対的に低いことを示す低期待態様で実行される場合とがあるものであるが、前記第1操作後演出に対応する前記高期待態様及び前記低期待態様と、前記第2操作後演出に対応する前記高期待態様及び前記低期待態様とは互いに異なる演出内容になっており、

前記前兆演出が特定種別の前兆演出として実行されると、前記第1の受付演出が前記特定種別の前兆演出に対応する受付演出として発生する場合と、前記第2の受付演出が前記特定種別の前兆演出に対応する受付演出として発生する場合とがあり、

さらに、

前記第1の受付演出及び前記第2の受付演出は、1つの変動パターン内でそれぞれ発生しうるようになっており、

さらに、

前記前兆演出が前記特定種別とは異なる特別種別の前兆演出として実行されると、該特別種別の前兆演出に対応する受付演出では、遊技者による操作がなかったとしても該操作があったときと同じ操作後演出が必ず実行開始される

ことを特徴とする遊技機。